

【概要】

リアルタイムモニタリング機能(KF_Monitor)は、サンプリングレート異なる多種の数値データ、画像データ等を一元的に扱い、ビッグデータを構築します。これらのデータを生データで表示、または時系列解析し、同一時間軸で総合的に表示します。平面図情報はOpenGIS上で観測点情報の確認、更に観測情報の平面分布などを3Dで表示するための基本システムです。

【事例】

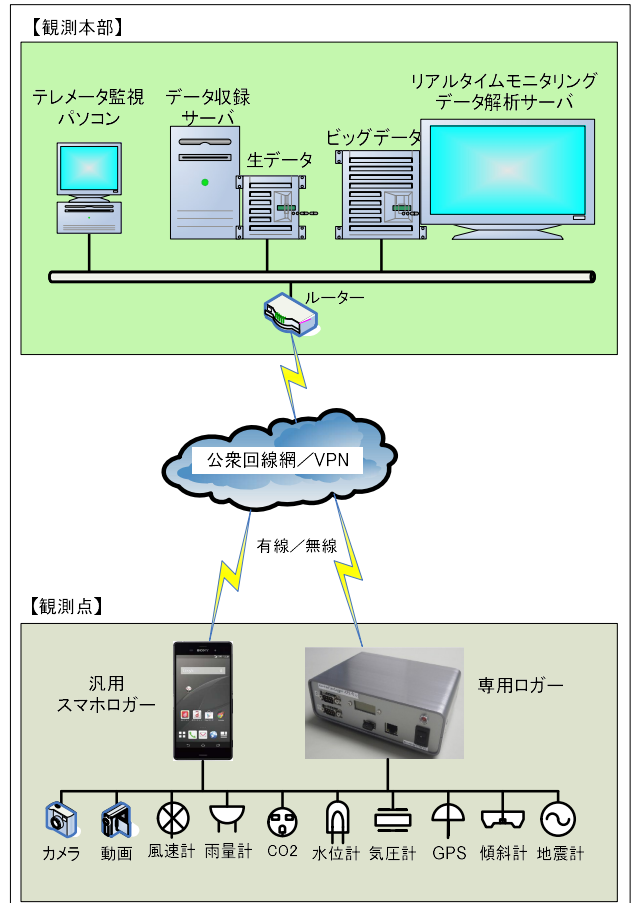
地震観測 : 5例(山崎断層帯、岩手宮城、柏崎、苫小牧、鳥取)
その他 : GPS連続観測、地下備蓄気密試験、他

【主な機能】

- 1) テレメータ監視
確実にデータ収録するために、各種監視機能、自動復旧機能、通知機能を使用します。
- 2) データ収録
各種センサーからリアルタイムで確実にデータを収録します。属性の異なるデータを一元的に管理します。
- 3) リアルタイム総合表示
総合画面に種類の異なるデータを同時に表示する事で、対象の変化を総合的に確認します。

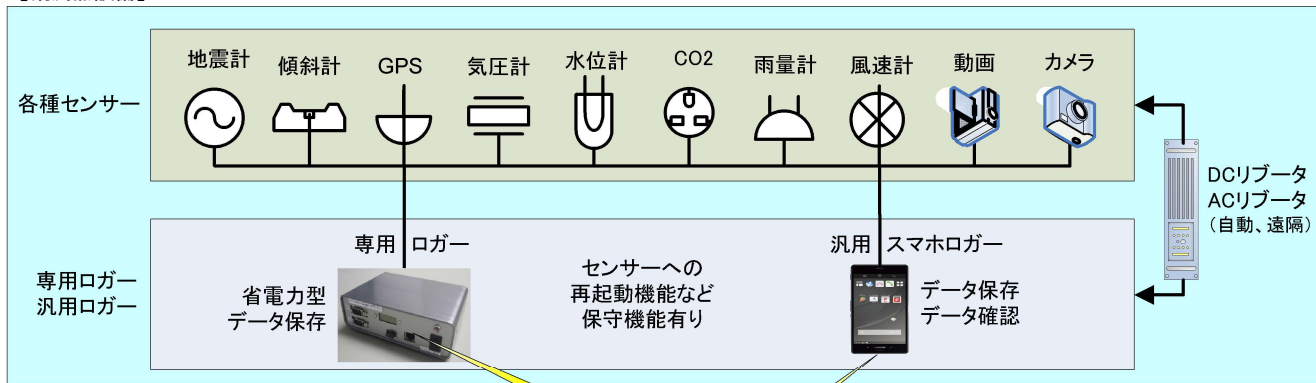
【システム構成】

- 1) 観測点
各種センサーからの効率的なデータ収集と監視を行うために、独自に専用ロガー、汎用スマホロガーを開発しています。
- 2) 観測本部
テレメータ監視パソコン、データ収録サーバ、リアルタイムモニタリング・データ解析サーバで構成されています。

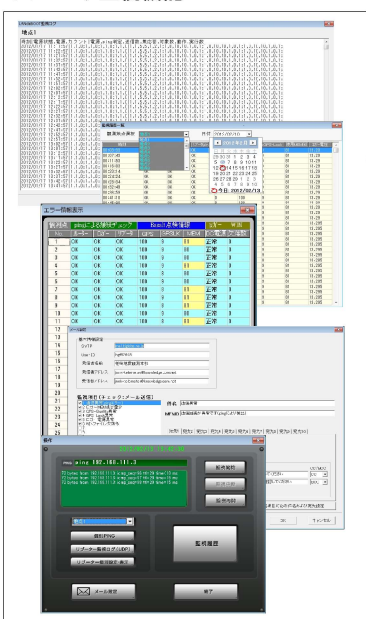


注)このカタログに記載された仕様・デザインは予告無しに変更することがあります。

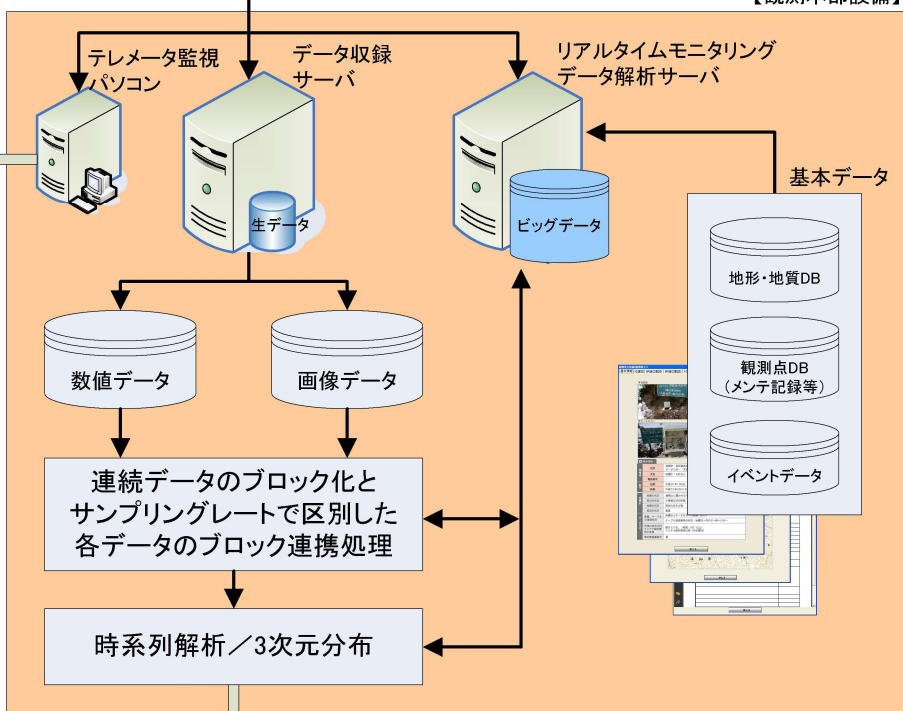
【観測点設備】



テレメータ監視機能

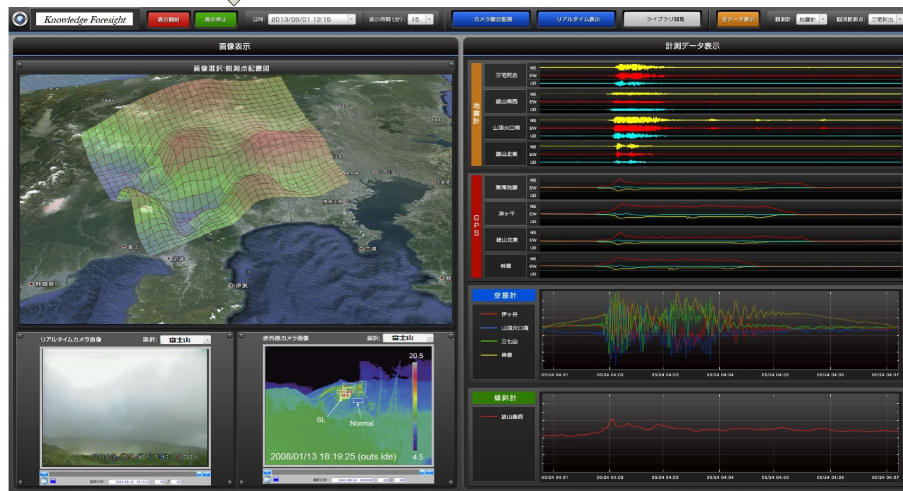


【観測本部設備】



1ヶ月間の収録データ欠損状況

1ヶ月間の観測波形データ記録



注)このカタログに記載された仕様・デザインは予告無しに変更することがあります。